

ごえいか - イベント -

バックナンバー

第五十八回全国奉詠茨城大会(団体の部) -大会経過報告-

詠秀 浦澤真淳



平成25年10月31日、茨城県結城市の「結城市民文化センター アクロス」に於いて第58回豊山流大師講全国奉詠茨城大会が開催されました。台風の上陸や10月とは思えないような寒さが続くなど天気が心配されていましたが、皆様の日頃の行いの賜物でしょうか。大会当日は久々の晴天となりました。爽やかな秋空のもとで行われた今大会の報告をさせていただきます。

今回は全国各地より100支部、1200名を超える講員の皆様にご参加いただきました。開場予定時刻よりもかなり早く到着された支部の方たちも多く、大会への意気込みを感じます。受付終了後、開会式が始まるまでの時間を使って『総本山長谷寺和讃』『真言みおしえ和讃』『光明真言和讃』の練習をしましたが、講員の皆様は朗々とお唱えされていました。『総本山長谷寺和讃』の一斉奉詠の響きが会場に満ちる中、真言宗豊山派管長・豊山流大師講総裁加藤精一猥下を大導師にお迎えし、法要が始まります。

続いて新支部への支部旗の授与、永年支部・講員の皆様に対する褒賞がなされ、加藤精一猥下よりご垂示、豊山流大師講理事長坂井智宏宗務総長よりご挨拶をいただきました。管長猥下のご垂示では会場から笑い声も溢れるなど和やかな雰囲気にもまれていましたが、その中で仰った「ご詠歌成仏」「ご詠歌をお唱えしている皆様の姿はまさに仏様そのもの」というお言葉がとても印象に残っております。



『真言みおしえ和讃』の一斉奉詠で開会式は終了、いよいよ登壇奉詠の始まりです。今回の奉詠曲目は『総本山長谷寺第三番御詠歌 浄音』『宗祖弘法大師鑽仰和讃』『宗祖弘法大師鑽仰御詠歌神通』『御信條和讃』『いろは和讃』『専誉僧正報恩御詠歌 燈』の6曲です。89の支部が曲目ごとに19のグループに分けられ、ほとんどの支部が合同奉詠となりました。住む場所もご詠歌をお唱えされている年数も全く異なる方々が一緒に奉詠をされるということは難しいことかと思えます。しかし奉詠では所作が揃い、初めて声を合わせたとは思えない素晴らしいお唱えに感動いたしました。

講員さんお一人お一人が日々研鑽を積まれ、大会では存分にその成果を発揮し、満足のいくお唱えをすることができたのではないのでしょうか。また奉詠後は詠匠から丁寧で温かい講評をいただき、講員の皆様も励まされ更なる精進を誓われたことかと思えます。

昼食休憩では、内山慶法詠監によるお話。そして詠歌研修所研修生・詠秀による奉詠が行われました。29期生は3人での奉詠でしたが『総本山長谷寺和讃』を初々しく澆漑とお唱えし、少人数という重圧を微塵も感じさせませんでした。28期生は『修行和讃』を歌謡法をしっかりと入れた上に、情景をも表現したお唱えで、それぞれ半年・1年で成長した姿を堂々と披露していて、とても頼もしく感じました。詠秀奉詠では緞帳が上がると改良服に身を包んだ詠秀が勢揃いした様子に会場からは驚きの声と歓声が上がっていました。壇上には熱い視線が注がれていましたが、あれだけの人数でも息がぴったりと合い、声量・歌謡法・表現などあらゆる点でまさに模範となる奉詠であったかと思えます。

午後の部では単独で登壇された支部もおられました。単独ならではの一体感があり、日頃の成果を窺い知ることができました。また支部によっては唱題・詠頭を講員さんが発音されておりましたが、自信に満ち溢れた心に響くお唱えに思わず鳥肌が立ちました。敬服したと同時に自分の未熟さを痛感した次第です。

奉詠がすべて終わると『追善供養和讃』『追善供養御詠歌 心華』の一斉奉詠があり、そのまま閉会式へと移ります。法楽の後に、第58回全国研詠大会（個人の部）の賞状の授与があり、優秀な成績を収められた方々が表彰されました。受賞者の皆様は緊張した面持ちで受け取られておりましたが、受賞後は本当に嬉しそうなお顔でした。

豊山流大師講岩脇彰信総本部長よりご挨拶をいただき、『光明真言和讃』の一斉奉詠で大会は締め括られました。緊張から解放され、最後は笑顔でのびのびとお唱えをされていたように思われます。会場を後にされる講員の皆様の表情からは達成感や充実感を感じましたが、私も大会が終わって安堵すると同時に一抹の寂しさも感じるほど充実した時間を共有させていただきました。講員の皆様は心からご詠歌と大会を楽しんでいらっしゃるよう見受けられ、その様子はまさに「ご詠歌をお唱えしている姿は仏様そのもの」というお言葉通りだったように思います。

最後に今大会の成功のため、前日は夜遅く、当日は朝早くから会場の設営や運営等にご尽力くださった豊山流大師講総本部事務局の皆様、詠歌研修所の皆様、奉詠されました講員の皆様、そして檀信徒の皆様、ありがとうございました。皆様とのご縁に感謝し、大会の報告とさせていただきます。

参加支部

常楽院	(東京都板橋区)	総持寺	(東京都足立区)
足立薬王院	(東京都足立区)	金蓮院	(東京都葛飾区)
良観寺	(東京都葛飾区)	九品寺	(東京都葛飾区)
善養寺	(東京都江戸川区)	円福寺	(東京都江戸川区)
円福寺第二	(東京都江戸川区)	安養寺	(東京都江戸川区)
圓勝院	(東京都江戸川区)	萬福寺	(東京都江戸川区)
泉福寺	(東京都江戸川区)	江戸川密蔵院	(東京都江戸川区)
東福寺	(東京都中野区)	世尊院	(東京都杉並区)
常性寺	(東京都調布市)	関戸観音寺	(東京都多摩市)
秋川大悲願寺	(東京都あきる野市)	大行寺	(東京都あきる野市)
花蔵院	(東京都青梅市)	延命寺	(東京都小平市)
三光院	(東京都東大和市)	光明院	(川崎市多摩区)
観音寺	(川崎市多摩区)	弘栄	(横浜市緑区)
千手院	(東京都町田市)	西福寺	(埼玉県三郷市)

草庵寺	(埼玉県三郷市)	清勝院	(埼玉県八潮市)
延命院	(埼玉県杉戸町)	経蔵院	(埼玉県杉戸町)
西浄寺	(埼玉県加須市)	養性寺	(埼玉県北川辺町)
宝幢寺	(埼玉県加須市)	実相院	(埼玉県五霞町)
実蔵院	(埼玉県所沢市)	寶泉寺	(埼玉県所沢市)
普門寺	(埼玉県美里町)	高淵寺	(埼玉県皆野町)
光明寺神川	(埼玉県神川町)	貴船	(千葉県稲毛区)
聖徳寺	(千葉県柏市)	寿量院	(千葉県柏市)
萬福寺	(千葉県柏市)	子之神大黒天	(千葉県我孫子市)
富蔵院	(千葉県野田市)	清泰寺	(千葉県野田市)
威徳院	(千葉県野田市)	満蔵寺	(千葉県野田市)
光福寺	(千葉県木更津市)	正延寺	(千葉県船橋市)
東学寺	(千葉県浦安市)	村松山	(茨城県東海村)
不動院	(茨城県那珂市)	大山寺	(茨城県城里町)
安穩寺	(茨城県土浦市)	円福寺	(茨城県下妻市)
徳星寺	(茨城県古河市)	東光寺	(茨城県古河市)
金蔵院	(茨城県古河市)	普賢院	(栃木県栃木市)
満願寺	(栃木県野木町)	下野国分寺	(栃木県下野市)
清滝寺	(栃木県鹿沼市)	高平寺	(栃木県岩舟町)
金剛院	(栃木県小山市)	栃木第一	(栃木県栃木市)
西光院	(栃木県佐野市)	覚性院	(栃木県足利市)
禅定院	(栃木県足利市)	安成寺	(群馬県太田市)
退魔寺	(群馬県伊勢崎市)	法養寺	(群馬県伊勢崎市)
金剛寺	(群馬県安中市)	信照寺	(群馬県安中市)
遍照寺	(館林市緑町)	不動寺	(長野県須坂市)
高顕寺	(長野県須坂市)	浦佐千手院	(新潟県南魚沼市)
佐渡岬	(新潟県佐渡市)	医王寺	(福島県福島市)
泉性院	(福島県福島市)	不動寺	(福島県福島市)
金性寺	(福島県南相馬市)	宝蔵寺	(福島県相馬市)
相馬安養	(福島県南相馬市)	龍蔵寺	(福島県白河市)
長泉寺	(福島県二本松市)	西勝寺	(福島県猪苗代町)
能満寺	(福島県磐梯町)	勝常寺	(福島県湯川村)

月光寺	(福島県柳津町)	会津常楽院	(福島県南会津町)
利生院	(愛知県南知多町)	宝乗院	(愛知県南知多町)
伊予教区本部	(愛媛県)	金剛頂寺	(高知県室戸市)
極楽寺	(高知県奈半利町)	清瀧寺	(高知県土佐市)

[→前回のイベントを見る](#)